

審議会等の会議結果報告

1 会議名	令和元年度第3回津市入札等監視委員会
2 開催日時	令和元年11月13日(水) 午後2時から午後3時30分まで
3 開催場所	津市役所本庁舎 4階庁議室
4 出席した者の氏名	(津市入札等監視委員会委員) 西川源誌、伊藤庄吉、小川友香、岡島賢治、前川準一 (事務局) 総務部長 荒木忠徳 総務部次長 奥田寛次 調達契約課長 江川和宏 調達契約課工事契約担当主幹 岩城孝 調達契約課工事契約担当副主幹 岡本慎哉 調達契約課主査 井原崇視 建設整備担当参事(兼)建設整備課長 北岡丈和 津北工事事務所長 竹村広己 下水道施設担当参事(兼)下水道施設課長 渡辺美之
5 内容	(1) 入札・契約に関する報告について ア 入札及び契約手続の運用状況 イ 指名停止措置等の運用状況 (2) 入札等監視業務について 入札・契約抽出事案の審議 (3) その他 令和元年度予定価格の事後公表の試行について
6 公開又は非公開	公開
7 傍聴者の数	1人
8 担当	総務部調達契約課工事契約担当 電話番号 059-229-3122 E-mail 229-3121@city.tsu.lg.jp

議事の内容 別紙のとおり

(1) 入札・契約に関する報告について

ア 入札及び契約手続の運用状況

Q 入札中止となった「津市立安濃小学校及び津市立村主小学校普通教室等空調設備設置工事」について、安濃小学校と村主小学校に分けて発注したことにより監理技術者の配置が必要ではなくなったとの説明がありました。どのようなことでしょうか。

A 本市では原則として設計金額が6千万円以上の建設工事等における配置予定技術者については、監理技術者を配置することを要件としています。当該工事については、安濃小学校と村主小学校に分けたことにより設計金額がそれぞれ6千万未満となりましたので、技術者について監理技術者の資格を有していることを要件としなくなったものです。

Q 監理技術者はどのような場合に配置が必要となるのでしょうか。

A 建設業法上、発注者から直接請け負った建設工事を施工するために締結した下請契約の請負代金の額の合計が4千万円以上、建築一式工事にあっては6千万円以上となる場合には監理技術者を置かなければならないと規定されています。

Q 監理技術者となるために必要な資格等はあるのでしょうか。また、どのような資格でしょうか。

A 監理技術者となるためには業種ごとに異なりますが、一定の国家資格や実務経験を有しており、資格者証の交付を受ける必要があります。国家資格については、例えば土木一式工事の場合、1級土木施工管理技士など、建築一式工事の場合、1級建築士、1級建築施工管理技士などがございます。

Q 他の空調設備設置工事においても無効の数が多くなっていますが、入札中止となった工事と同様に技術者を専任で配置できなかったためでしょうか。

A 入札中止となった工事と同日に開札を行った空調設備設置工事は合計16件ありましたが、他の工事の落札候補者となったことにより落札可能件数に達し、技術者を専任で配置できないため、その後の入札を無効とした案件が多くなっております。

イ 指名停止措置等の運用状況について

Q 独占禁止法違反の案件が多いですが、このような違反はなくなるのでしょうか。

A このような事案が多くあることについて、業種によっては業者数が限られていることが一因となっているかは分かりませんが、独占禁止法違反による指名停止は過去から多くございます。

Q 独占禁止法違反による罰則の運用などが、より厳しくなったというこ

とはあるのでしょうか。

A 狭い業界では独占禁止法違反により公正取引委員会から処分を受けることはよくあります。指名停止は業者に対するペナルティーではあるものの、指名停止が違反に対する効果的な抑止力になっていない状況もあります。一方で指名停止期間が長期に及ぶことにより我々発注者が困るといったこともあり、指名停止措置の基準を緩和する動きもあるところではあります。

また、独占禁止法に関しては、過去には課徴金制度の見直しも行われ、課徴金の算定率が引き上げられた一方、違反事業者が公正取引委員会に自ら違反事実を申告等した場合は、課徴金が減免される課徴金減免制度が導入されております。このような制度の見直しがあったものの、依然として違反がなくなる状況がございません。

Q 指名停止期間の運用方法について、NO. 3とNO. 9の東亜道路工業（株）三重営業所は指名停止期間が24月となっておりますが、期間は加算するのではなく決定日から24月としているのでしょうか。

A 指名停止期間は加算ではなく、決定日から24月としています。

Q 東亜道路工業（株）三重営業所の2件の指名停止について、指名停止期間はそれぞれ24月となっておりますが、NO. 9については、NO. 3の指名停止期間に新たに指名停止の基準に該当することになったからでしょうか。

A 指名停止の期間満了後10年を経過するまでの間に指名停止の措置基準に該当する場合、指名停止期間を加重し24月としています。委員御指摘のとおり、NO. 9については、NO. 3の指名停止期間に新たに指名停止の措置基準に該当するため、指名停止期間を決定日から24月としています。

○ 以前にも同様の議論がありましたが、指名停止期間中に新たに指名停止をする場合は、指名停止期間を加算するのではなく、事案ごとに判断して運用されているのですね。

(2) 入札等監視業務について

入札・契約抽出事案の審議

(ア) 令和元年度建整道新第1号

谷杣線道路改良工事

○ 案件一覧において、入札参加者21者のうち、落札者となった1者以外の全者が最低制限価格未満による失格となっており、どのような入札結果であったかを確認させていただきました。

入札者のほとんどが最低制限価格未満による失格となる中、極端に高い落札率で落札する案件もありますが、本件については落札率もそれほ

ど高くなく、入札者それぞれが適正に積算された結果が出ていると思います。

Q くじ引きによる落札決定にもならず、最低制限価格未満による失格者数がこれほど多くなった原因などはあるのでしょうか。

A 最低制限価格未満による失格となった20者について、予定価格に対して87.3%から87.9%の範囲内の応札となっていますが、本件と設計金額が同程度の土木一式工事においては、最低制限価格の設定率が87%後半となることが多いことから、これまでの入札結果を参考にし、応札されたのではないかと推測されます。

また、本件の最低制限価格設定率は88.03%ですが、同種工事において最低制限価格設定率が88%を超える工事もありますので、本件が特別高かったということではございません。直接工事費の割合が高い工事では最低制限価格の設定率が高くなる傾向がありますが、本件については、施工現場が標準的な状況であり、共通仮設費や一般管理費等の諸経費の率が比較的低下したこと、直接工事費の割合が高くなったものと考えられるところです。

Q 発注公告に、「本件は津市公契約条例第4条第2項に規定する労働報酬下限額を検討するための試行案件です。」と記載がありますが、そのことが入札結果等に何らかの影響があったことは考えられますか。

A 本件は労働報酬下限額試行案件として発注しています。受注者にとっては、労働状況台帳の取りまとめなど試行に伴う事務量が増えることから、入札参加者数は減少し、応札率が高くなることが想定されましたが、入札結果を見る限り試行案件による影響はなかったと考えています。

Q 土木一式工事の積算は建築一式工事に比べると比較的単純で積算システムを使えば簡単に積算できるのではないのでしょうか。その弊害が出ているのではないのでしょうか。落札者と最低価格入札者の入札額は僅か20万円程度しか違いませんが、最低価格入札者の金額であっても工事の品質が確保できると考えると、適正に積算するというより積算システムを導入して、最低制限価格の読み合いのような状況になっているのが現状だと思いたしますがいかがですか。

A 積算システムを導入して積算される業者もおられると思いますので御指摘いただきましたような影響はあるかもしれませんが、最低制限価格制度を導入して入札を執行しておりますので、やむを得ないものと考えております。

Q それぞれの入札者が適正な積算に基づいて入札することが入札制度の本質であると思います。積算能力があるのかどうか分かりませんが、多くの業者が積算システムを使用して積算し、入札していることが現実となっていると思いますがそのような認識はありますか。

A 結果的にそのようなことが起きていることを否定できないと思っています。入札結果からは入札者それぞれが高いレベルで積算されていることが見受けられ、結果的に最低制限価格の読み合いにより入札額に差が出たのではないかと考えております。

今後につきましては、予定価格の事後公表の試行、総合評価落札方式も試行について、更に検討していきたいと考えています。

※ 本件については、適正に処理されているものと認める。

(イ) 令和元年度北道維第11号

美川町及び神納町地内道路修繕工事

Q 入札参加者が37者全ての入札額が近い結果となっていますが、積算が容易な工事なのでしょうか。

A 本件と同様の道路修繕工事は毎年発注しており、発注件数も類似案件も多いこと、本件は比較的安価な工事であることから、入札額が最低制限価格付近に集中する傾向がございます。また、最低制限価格は1万円未満を切捨てた額としているため、本件のように設計金額が安い工事ではその傾向が顕著となります

○ 最低制限価格未満による失格者数もくじ引きの数も多い案件で、入札金額の差がほとんどない入札結果を見ましても、積算が比較的簡単な工事だったのですね。

※ 本件については、適正に処理されているものと認める。

(ウ) 令和元年度下施汚管第2-1号

西屋敷No. 2マンホールポンプほか3箇所ポンプ取替修繕

Q 最低制限価格が設定されていませんが、どのような場合は最低制限価格を設定しないのでしょうか。

A 本件のような修繕及び随意契約により契約を締結する場合は、最低制限価格を設定していません。

Q 修繕は全般的に入札参加者が少ないのでしょうか。

A 本件の入札参加者は1者のみとなっていますが、修繕全般において入札参加者が少なくなるということではございません。

なお、マンホールポンプの取替修繕は毎年発注しておりますが、3者から7者程度が入札に参加されています。

Q 入札参加者が1者で落札率も低い結果となっていますが、どのような状況だったのでしょうか。

A マンホールポンプの取替修繕は毎年発注していますが、落札率は平均

45%程度となっています。予定価格の80%を超える入札もありますので、全ての入札参加者が低い応札率であったわけではありませんが、例年、予定価格の45%程度の落札率となっています。落札者にとっては、過去の入札結果などからその程度の応札率でなければ落札できないと考えられ、入札されたものと推測しております。

Q 予定価格の50%を下回る落札率となっていますが、設計金額は適正に設定されていたのでしょうか。また、業者にとってこのような安い金額で受注したとしても、適正な利益は確保できるのでしょうか。

A 設計書作成にあたっては複数のポンプメーカーの代理店から参考見積を徴取し、当該見積を活用した積算を行っています。落札率は予定価格の42%程度となっておりますが、受注者にとっては、入札金額でもって適正な利益が確保されるものとして応札されたと考えています。

Q 参考見積の依頼時に何らかの工夫をすることで、設計金額が安くなるのでしょうか。

A 設計書の作成にあたっては、適正な予定価格の設定を図るため、参考見積を徴取し、これを参考にして設計金額を積算しております。

○ 予定価格に対して落札金額が安くなっているのは、メーカーとの取引関係もある中での企業努力も反映されているということですので、予定価格の設定も適正で、業者も利益が確保されているということですね。

A 落札率が低いことから、予定価格については落札率程度の価格が適正ではないのかとの御指摘でしたが、これまでのマンホールポンプの取替修繕における入札結果では、予定価格の45%程度で落札していますが、予定価格の80%台で応札された業者もおりますので、業者の優位性や企業努力などにより入札金額に差が出たものと考えております。

Q 落札率が約42%となっていますが、次回の発注時の設計書作成時における参考とするなど、設計金額に反映させないのでしょうか。

A 機器等の価格の変更もありますので、次回の発注時には本件と同様にあらためて参考見積を徴取の上、設計書を作成することになります。

Q 設計書作成前の参考見積において、提出された見積金額が安価であれば、本件の倍のマンホールポンプの取替修繕が施工できたということでしょうか。取替修繕に係る予算額から修繕するマンホールポンプの数量を算出しているのでしょうか。

A マンホールポンプ取替修繕については、将来における維持・管理を適切に行う観点から、施工の必要性や優先順位を検討の上、これまでから計画的かつ効率的な発注しているところです。本件の場合、結果的に落札率が42%程度となったことから、工期等の関係はありますが、理論的には残予算を執行し、本件と別箇所のマンホールポンプの取替修繕を発注することは可能といえます。

Q 残予算で追加の発注はしないのでしょうか。

A マンホール設備は機械、電気設備との複合施設であるため、当該予算については、突発的な電気設備等の修繕等に対応するため執行しております。

※ 本件については、概ね適正に処理されているものと認める。

(3) その他

令和元年度予定価格の事後公表の試行について

Q 建築一式工事の試行案件が入札不調となり、予定価格を事前公表とした再度の発注で落札に至った結果となっています。事後公表の案件では目安となる予定価格がないため、今回のように入札が不調となる懸念がより大きくなることもあると思います。これまでのように予定価格を事前公表とすれば不調とならなかったのではないのでしょうか。

A 本市発注工事における予定価格については原則、事前公表としていますが、業者の積算能力を適切に見極めることを一つの目的として昨年度から予定価格の事後公表を試行しています。予定価格を事前公表とした案件では予定価格が目安となり、適切な積算を行わずに入札を行った業者が落札する事態もあることから、積算能力をより必要とし、積算能力に基づいた業者が落札されることも目的として試行しているところです。

Q 予定価格の事後公表の試行案件では、建築一式工事のように落札者が決まらないことが多くなると考えられますか。

A 御指摘のとおり、その可能性はあると考えられます。建築一式工事では不調となりましたが、土木一式工事2件の試行案件では、結果として全者が予定価格の範囲内での応札となりました。

A 工事の施工にあっては、契約の適正な履行を確保する必要がありますが、適切な積算でもって入札されることがその前提にあるものと考えています。建築一式工事の試行案件では入札者全者が予定価格を上回る入札となった一方、後の予定価格を事前公表とした発注では、他の案件と同様に最低制限価格と同額の予定価格の90%で契約締結に至っています。御指摘いただきましたとおり、建築一式工事において当初から予定価格を事前公表とすれば不調とならなかったことも考えられますが、予定価格の事前、事後公表でこのような結果になったことを踏まえ、結果を検証し、今後も試行を重ねる中で検討していきたいと考えております。

○ 試行案件が数件では試行結果が良かったのか、そうでなかったのか判断しかねると思います。試行案件の発注を継続し、試行を重ねることが今後に向けて重要になると思います。

○ 土木一式工事の試行案件では良い結果になっていると思います。予定価格を事後公表とすることで、入札者はより適正に積算する必要があったのではないかと思います。一方で、建築一式工事では積算が難しかったためか、試行案件では全者が予定価格を上回る入札となっていますが、予定価格を事前公表とした再度の入札では、試行案件に参加されなかった業者が落札者となっています。業者の積算能力を把握し、適切な積算能力を検証する目的があるのであれば、もう少し設計金額が高額な工事を対象としてみてはいかがでしょうか。また、今後の試行については、業種ごとに工事の内容や特殊性を勘案して抽出されたいと思います。

Q 建築一式工事の試行案件では全者が予定価格を上回る入札となっていますが、資材費等の高騰による影響などはなかったのでしょうか。

A そのような状況が入札金額に影響を及ぼした可能性はあったと考えています。

Q 積算における資材費等の価格は、年度当初の価格でしょうか。それとも入札時の価格を採用しているのでしょうか。

A 工事担当課が出席させていただいておらず詳しいことは申し上げられませんが、設計書の作成時と業者が実際に見積りをする時点が異なりますので、その際に差が生じることがあると思われます。

○ 建築一式工事では、これまでの入札結果などから、予定価格の事前公表の案件では最低制限価格が分かるのではないかと思います。そのような状況の中、会社の経営上などの理由から、落札したいと思われる業者は最低制限価格での入札をせざるを得ない状況がある可能性もあるのではないのでしょうか。資材費等が高騰している状況もあり、入札参加者が適正な利益を確保できるような配慮をしつつ、予定価格を設定する必要があると思います。

Q 試行案件に応札した3者については、再発注した案件には参加されていませんが、予定価格が公表され最低制限価格が類推される中、この価格では応札できないと判断された結果、参加されなかったのでしょうか。

A 当該3者の中には、試行案件の応札額より予定価格が安かったことから、入札参加を見送られた業者があったことも考えられます。また、試行案件の入札日以降に別工事を受注し、受注意欲はあるものの技術者を専任で配置できないことから応札されなかったことも考えられます。

Q 予定価格の公表について、例えば予定価格はこの金額の範囲内といった幅を持たせて公表する方法はできないのでしょうか。そうすることにより、今回のような予定価格を上回ることによる入札不調はなくなると思います。

A 予定価格に範囲を設けることはできませんが、発注公告をする際に、予定価格は何千万円台であるといった公表ができるのであれば、入札参

加者にとっての情報になるものと考えられます。

- 今後も試行を継続していく中で、より良い制度とすべく実施方法等について工夫をしながら、入札不調とならず事業が円滑に進むよう、さらに検討していただければと思います。

事後審査型条件付一般競争入札

NO.1

公告日	令和元年7月8日	工事担当課	建設整備課	
工事名	令和元年度建整道新第1号 谷仙線道路改良工事			
工事場所	津市 榑原町	地内		
工事概要	コンクリートブロック工 220m ² 側溝工 55m 集水桝・マンホール工 1箇所 落石防護柵工 27m 表層 224m ²			
工期	契約締結の日から 令和2年1月27日 まで			
発注業種	土木一式			
参加資格に関する事項	建設業許可	特定・一般		
	所在地要件	市内本店		
	格付要件	あり		
	地域・格付要件	【ブロック】久居	【地区】久居・一志・白山・美杉	【格付】B・A2・A1
		【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
	同種工事実績要件			
	技術者要件	主任(監理)技術者	2級土木施工管理技士(土木)又は同等以上の者(本市発注工事における専任配置)	
現場代理人		常駐配置(主任技術者と兼務可)		
その他要件				
設計図書の閲覧	閲覧期間	本公告の日から 令和元年7月26日 まで		
	閲覧場所	調達契約課・津市ホームページ「入札・契約」		
設計図書の購入	購入期間	本公告の日から 令和元年7月26日 まで		
	販売店	アサヒ感光社 津市半田141 TEL059-226-5214		
設計図書等に関する質問	提出期限	令和元年7月17日 午後5時 まで(指定の質問書を使用すること)		
	回答日	令和元年7月22日 ホームページにて回答		
	提出先	調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) FAX 059-229-3333		
入札方法等	入札方法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提出期限	令和元年7月26日 必着		
	郵送先	〒514-8799 日本郵便(株)津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛		
開札日時及び場所	令和元年7月31日 午前9時30分 津市役所(本庁舎)7階 入札室			
予定価格	26,457,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	有			
入札保証金	免除			
契約保証金	契約金額の100分の10以上			
前金払	有			
部分払	無			
その他	<p>・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。ただし、4入札書(2)においては、次のとおり読み替えるものとする。 <u>落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。</u></p> <p>※本市発注工事とは調達契約課又は水道局発注工事で、担当課執行分を除く。</p> <p>・本件は津市公契約条例第4条第2項に規定する労働報酬下限額を検討するための<u>試行案件</u>です。</p> <p><u>労働環境の確保に係る誓約事項及び令和元年度津市公契約条例労働報酬下限額試行運用マニュアル【工事】を必ず確認してください。</u></p>			

予 定 価 格 26,457,000 円
 落 札 価 格 23,290,000 円
 最低制限価格 23,290,000 円

※すべて税抜き

落 札 率 88.03 %

下記入札金額に1.1を乗じた金額が申込価格です。 (単位:円)

令和元年度建整道新第1号
 谷杣線道路改良工事

予 定 価 格 26,457,000 円(消費税等相当額を除く)
 最低制限価格 23,290,000 円(消費税等相当額を除く)

〔入札者別の入札金額〕

下記入札金額に1.1を乗じた金額が申込価格である。 (単位:円)

	入 札 者	入札金額	備考
1	(有)島岡	23,110,000	失格(最低制限価格未滿)
2	(有)青山建設	23,150,000	失格(最低制限価格未滿)
3	(株)林組	23,160,000	失格(最低制限価格未滿)
4	(株)藤田組	23,170,000	失格(最低制限価格未滿)
5	(株)藤久建設	23,180,000	失格(最低制限価格未滿)
6	(有)大村建設	23,180,000	失格(最低制限価格未滿)
7	(有)ガーजूー	23,190,000	失格(最低制限価格未滿)
8	竹原建設(株)	23,190,000	失格(最低制限価格未滿)
9	(株)磯田土建	23,210,000	失格(最低制限価格未滿)
10	本州舗装(株)	23,210,000	失格(最低制限価格未滿)
11	(有)永井組	23,210,000	失格(最低制限価格未滿)
12	(株)ユーサン	23,220,000	失格(最低制限価格未滿)
13	(有)小林組	23,230,000	失格(最低制限価格未滿)
14	(株)マエダ組	23,230,000	失格(最低制限価格未滿)
15	(株)藤谷建設	23,240,000	失格(最低制限価格未滿)
16	仁中土木(有)	23,240,000	失格(最低制限価格未滿)
17	勢和建設(株)	23,250,000	失格(最低制限価格未滿)
18	(有)丸三建設	23,250,000	失格(最低制限価格未滿)
19	林建設(株)	23,260,000	失格(最低制限価格未滿)
20	杉田土木(株)	23,280,000	失格(最低制限価格未滿)
21	(有)岡山工業	23,290,000	落札決定
22			
23			
24			
25			

事後審査型条件付一般競争入札

NO.2

公告日	令和元年7月8日	工事担当課	津北工事事務所	
工事名	令和元年度北道維第11号 美川町及び神納町地内道路修繕工事			
工事場所	津市 美川町及び神納町 地内			
工事概要	側溝工 75m 集水桝・マンホール工 3箇所 コンクリートブロック工 13m ² 表層 42m ²			
工期	契約締結の日から 令和元年12月4日 まで			
発注業種	土木一式			
参加資格に関する事項	建設業許可	特定・一般		
	所在地要件	市内本店		
	格付要件	あり		
	地域・格付要件	【ブロック】津・香良洲	【地区】津・香良洲	【格付】C
		【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
	同種工事実績要件			
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の技術者(実務経験)以上の者(本市発注工事における専任配置)	
現場代理人		常駐配置(主任技術者と兼務可)		
その他要件				
設計図書 の閲覧	閲覧期間	本公告の日から 令和元年7月26日 まで		
	閲覧場所	調達契約課・津市ホームページ「入札・契約」		
設計図書 の購入	購入期間	本公告の日から 令和元年7月26日 まで		
	販売店	アサヒ感光社 津市半田141 TEL059-226-5214		
設計図書等 に関する 質問	提出期限	令和元年7月17日 午後5時 まで(指定の質問書を使用すること)		
	回答日	令和元年7月22日 ホームページにて回答		
	提出先	調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) FAX 059-229-3333		
入札方法等	入札方法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提出期限	令和元年7月26日 必着		
	郵送先	〒514-8799 日本郵便(株)津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛		
開札日時 及び場所	令和元年7月31日 午前9時00分 津市役所(本庁舎)7階 入札室			
予定価格	10,508,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	有			
入札保証金	免除			
契約保証金	契約金額の100分の10以上			
前金払	有			
部分払	無			
その他	<p>・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。ただし、4入札書(2)においては、次のとおり読み替えるものとする。</p> <p><u>落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。</u></p> <p>※本市発注工事とは調達契約課又は水道局発注工事で、担当課執行分を除く。</p>			

予 定 価 格 10,508,000 円
 落 札 価 格 9,120,000 円
 最低制限価格 9,120,000 円

※すべて税抜き

落 札 率 86.79 %

下記入札金額に1.1を乗じた金額が申込価格です。 (単位:円)

令和元年度北道維第11号
 美川町及び神納町地内道路修繕工事

予 定 価 格 10,508,000 円(消費税等相当額を除く)
 最低制限価格 9,120,000 円(消費税等相当額を除く)

〔入札者別の入札金額〕

下記入札金額に1.1を乗じた金額が申込価格である。 (単位:円)

	入 札 者	入札金額	備考
1	中央産商(株)	9,100,000	失格(最低制限価格未滿)
2	(有)舟橋明楽園	9,100,000	失格(最低制限価格未滿)
3	(有)ヨシダ	9,100,000	失格(最低制限価格未滿)
4	(株)オクヤマクレーン	9,100,000	失格(最低制限価格未滿)
5	(有)大里産業	9,100,000	失格(最低制限価格未滿)
6	(株)山幸建設	9,110,000	失格(最低制限価格未滿)
7	ジーテック(有)	9,110,000	失格(最低制限価格未滿)
8	(有)永田組	9,110,000	失格(最低制限価格未滿)
9	(有)尾鈴組	9,110,000	失格(最低制限価格未滿)
10	足尾造園土木(株)	9,110,000	失格(最低制限価格未滿)
11	(株)鳥建	9,110,000	失格(最低制限価格未滿)
12	(有)克工務店	9,110,000	失格(最低制限価格未滿)
13	(株)津建材	9,110,000	失格(最低制限価格未滿)
14	(有)丸木	9,110,000	失格(最低制限価格未滿)
15	(株)プラスワン	9,110,000	失格(最低制限価格未滿)
16	(株)スギショウ	9,110,000	失格(最低制限価格未滿)
17	(株)川口組	9,120,000	落札決定(くじ引きによる)
18	東海管清興業(株)	9,120,000	
19	アルコ(株)	9,120,000	
20	杉谷建設(株)	9,120,000	
21	(株)伊勢組	9,120,000	
22	池田造園	9,120,000	
23	(有)八景造園	9,120,000	
24	(有)ヤマト産業	9,120,000	
25	アイティエム(有)	9,120,000	
26	別所工業(株)	9,120,000	
27	諏訪組(株)	9,120,000	
28	(有)ケー・アンド・ケーホームズ	9,120,000	
29	(株)エム	9,120,000	
30	(有)横田建設	9,120,000	
31	宮村興業	9,120,000	
32	(株)彩	9,120,000	
33	(株)佐脇建設	9,130,000	
34	田山建設(株)	9,130,000	
35	西栄建設(株)	9,140,000	
36	クリマシイー(有)	9,140,000	
37	(株)棕下建設	9,150,000	

事後審査型条件付一般競争入札

NO.3

公 告 日	令和元年8月5日	工 事 担 当 課	下水道施設課	
工 事 名	令和元年度下施汚管第2-1号 西屋敷No. 2マンホールポンプほか3箇所ポンプ取替修繕			
工 事 場 所	津市 一志町八太ほか3町 地内			
工 事 概 要	水中汚水ポンプ取替 一式 ポンプ口径 100mm 1台 ポンプ口径 80mm 1台 ポンプ口径 65mm 2台			
工 期	契約締結の日から 令和2年1月31日 まで			
発 注 業 種	機械器具設置			
参 加 資 格 に 関 する 事 項	建設業許可	特定・一般		
	所在地要件	東海三県（三重県、愛知県、岐阜県）内本店又は支店等		
	格付要件	なし		
	地 域 ・ 格 付 要 件	【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
	同種工事実績要件	過去10年間(平成21年度以降)に施工が完了した官公庁等元請実績で以下のとおり機械器具設置工事で発注された口径80mm以上の汚水ポンプの製作、据付工事又は修繕		
技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の技術者(実務経験)以上の者(本市発注工事における専任配置)		
	現場代理人	常駐配置(主任技術者と兼務可)		
その他要件	経営事項審査において発注業種の年平均完成工事高を有すること (審査基準日:平成29年10月1日~平成30年9月30日)			
設 計 図 書 の 閲 覧	閲覧期間	本公告の日から 令和元年8月23日 まで		
	閲覧場所	調達契約課・津市ホームページ「入札・契約」		
設 計 図 書 の 購 入	購入期間	本公告の日から 令和元年8月23日 まで		
	販売店	創作工房ネオ 津市一志町井関96-1 TEL059-293-6100		
設 計 図 書 等 に 関 する 質 問	提出期限	令和元年8月8日 午後5時 まで(指定の質問書を使用すること)		
	回答日	令和元年8月14日 ホームページにて回答		
	提出先	調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) F A X 059-229-3333		
入 札 方 法 等	入札方法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提出期限	令和元年8月23日 必着		
	郵送先	〒514-8799 日本郵便(株)津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛		
開 札 日 時 及 び 場 所	令和元年8月28日 午後2時30分 津市役所(本庁舎)7階 入札室			
予 定 価 格	9,407,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	無			
入 札 保 証 金	免除			
契 約 保 証 金	契約金額の100分の10以上			
前 金 払	有			
部 分 払	無			
その他	<p>・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。ただし、4入札書(2)においては、次のとおり読み替えるものとする。 <u>落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。</u></p> <p>・同種工事実績要件における官公庁等とは、国の機関(独立行政法人、公団、事業団その他政令で定める法人を含む。)、都道府県、市町村等及びコリズ登録された公益民間企業(交通(鉄道、空港)、資源エネルギー(電気、ガス、石油)、通信会社等)とする。</p> <p>※本市発注工事とは調達契約課又は水道局発注工事で、担当課執行分を除く。</p> <p>※工場製作のみを行う期間においては、配置技術者の変更を認める。</p> <p>・当工事の発注者(契約相手方)は、「津市上下水道事業管理者」です。</p>			

予 定 価 格 9,407,000 円

落 札 価 格 3,950,000 円

※すべて税抜き

落 札 率 41.99 %

下記入札金額に1.1を乗じた金額が申込価格です。 (単位:円)

令和元年度下施汚管第2-1号

西屋敷No. 2マンホールポンプほか3箇所ポンプ取替修繕

予 定 価 格 9,407,000 円(消費税等相当額を除く)

〔入札者別の入札金額〕

下記入札金額に1.1を乗じた金額が申込価格である。 (単位:円)

	入 札 者	入札金額	備考
1	中部企業(株)	3,950,000	落札決定
2			
3			
4			
5			

令和元年度予定価格の事後公表の試行について

平成30年度から開始した予定価格の事後公表の試行について、本年度は試行対象業種を土木一式工事に拡大し、現在までに土木一式工事で2件、建築一式工事で1件、3件を試行案件としました。

1 試行案件及び入札結果

(1) 試行案件

試行案件	①	②	③
工事名	三谷中津線道路改良工事	北部第14-2汚水幹線築造工事	津市立芸濃小学校普通教室棟増築工事
発注業種	土木一式	土木一式	建築一式
工事概要	掘削工 17,140m ³ 法面吹付工 2,995m ² 管渠工 510m	管布設工（管径 200～150mm）719m 組立マンホール工 10箇所 小型マンホール工 10箇所 ます設置工 41箇所	増築 普通教室棟 鉄骨造平家建 延面積 211m ² 渡り廊下、外構 ※上記に係る建築工事等一式
公告日	5月13日	8月5日	7月8日
入札日	6月5日	9月4日	7月31日
工期	2月28日	2月28日	2月10日
予定価格(税込)	138,728,700円	96,939,700円	81,462,700円
参加資格 (所在地・格付)	市内本店 A1・A2	市内本店 A1・A2	市内本店 A
参加対象者	46者	46者	14者
入札参加者	38者	28者	3者
落札率	89.6%	89.0%	不調

(2) 入札結果

別紙1から別紙3のとおり

2 試行案件と入札参加資格が同様の工事との比較

(1) 土木一式工事

令和元年度（令和元年10月30日開札まで）

土木一式工事（市内本店、格付区分A1・A2）発注工事 ※ 試行案件を除く

設計金額	件数	くじ引きによる落札決定件数	参加数			落札率		
			平均	最大	最小	平均	最高	最低
1億円以上 1億5,000万円未満	3	1	30	31	29	88.79	88.82	88.74
5,000万円以上 1億円未満	15	5	32	40	22	88.51	89.78	88.02
合計	18	6	32	40	22	88.56	89.78	88.02

(2) 建築一式工事

令和元年度（令和元年10月30日開札まで）

建築一式工事（市内本店、格付区分A）発注工事 ※ 試行案件を除く

設計金額	件数	くじ引きによる落札決定件数	参加数		
			平均	最大	最小
1億5,000万円以上	9	9	8	9	5
1億円以上1億5,000万円未満	0	—	—	—	—
5,000万円以上1億円未満	3	1	2	4	1
合計	12	10	7	9	1

※ 落札率は全ての案件で90.00%

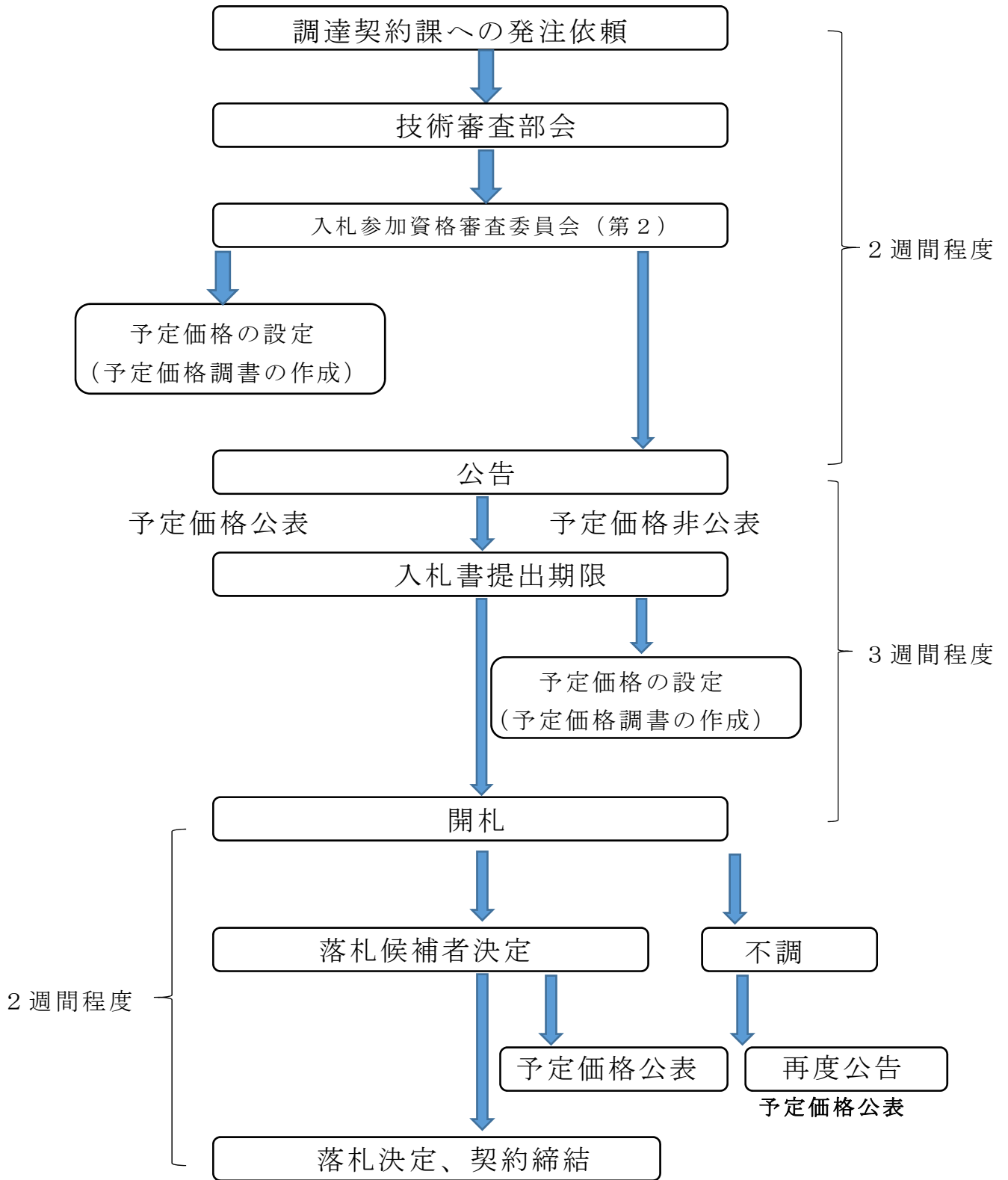
3 試行案件に係る課題及び対策

試行案件のうち建築一式工事が不調となり、予定価格を事前公表とした上で直ちに発注し、契約締結に至りましたが、入札参加者がいないことによる入札中止や不調への対応がより求められることになりました。本年度についても工事内容、施工スケジュール等を総合的に勘案し発注しましたが、設計金額が高額な工事は工期が長期に及ぶこと、調達契約課への発注依頼から契約締結までおよそ1か月半を要することから、今後の試行案件の選定にあっては、より工期に余裕のある工事とし、入札中止や不調となる事態を想定したスケジュール管理を徹底することがより一層求められることとなります。

契約締結までのスケジュール

< 予定価格事前公表 >

< 予定価格事後公表 >



※ 上記は概ねのスケジュールを表したものです。

4 今後の試行案件の発注について

本年度は土木一式工事に対象業種を拡大し、現在までに建築一式工事1件、土木一式工事2件の合計3件を試行しました。今後の試行案件の発注については、更に試行案件の発注業種を拡大し、試行件数を増やし、発注時の設計金額の範囲や格付区分を拡大していきたいと考えています。

(1) 現在の試行対象案件

予定価格5,000万円以上で1億5,000万円未満の事後審査型条件付一般競争入札で、発注する任意に抽出した一部の建設工事

(2) 過去3年度における発注状況

※ 平成29年6月1日以降公告分から令和元年10月30日開札まで

※ 入札中止等、随意契約、修繕、予定価格が1億5千万円以上の工事は除く

ア 件数

業種	格付区分	年度			合計	平均
		29	30	1		
土木一式	A1・A2	12	19	21	52	17
	B	22	21	19	62	21
	C	39	42	23	104	35
	D	72	80	43	195	65
合計		145	162	106	413	138
建築一式	A	5	3	4	12	4
	B	2	3	5	10	3
	C	2	3	5	10	3
	D	5	3	2	10	3
合計		14	12	16	42	14
舗装	A	3	11	4	18	6
	B	8	9	8	25	8
	C	7	10	7	24	8
合計		18	30	19	67	22
管	A	18	21	24	63	21
	B	7	9	10	26	7
	C	6	7	2	15	5
合計		31	37	36	104	35

格付区分：A・・・「格付要件型」 A以外・・・「地域・格付要件型」

イ 入札参加者数（平均、最大、最小）及びくじ引きによる落札決定件数

業種	格付区分	件数	入札参加者			くじによる落札決定		
			平均	最大	最小	件数	割合	最大
土木一式	A1・A2	52	31	40	12	20	38.5	6
	B	62	17	28	1	28	45.2	6
	C	104	26	40	5	72	69.2	18
	D	195	15	36	3	162	83.1	17
合計		413	20	40	1	282	68.3	18
建築一式	A	12	4	7	1	8	66.7	7
	B	10	5	8	2	1	10.0	3
	C	10	4	6	1	0	0	—
	D	10	3	7	2	0	0	—
合計		42	4	8	1	9	21.4	7
舗装	A	18	28	35	5	13	72.2	7
	B	25	21	30	13	24	96.0	9
	C	24	9	16	4	21	87.5	7
合計		67	19	35	4	58	86.6	9
管	A	63	12	18	5	58	92.1	17
	B	26	9	18	2	15	57.7	4
	C	15	3	6	1	4	26.7	2
合計		104	10	18	1	77	74.0	17

格付区分：A・・・「格付要件型」 A以外・・・「地域・格付要件型」

<参考>業種毎の格付区分一覧

業種	区分	設計金額	業種	区分	設計金額
土木一式	A1	5,000万円以上	舗装	A	1,500万円以上
	A2	5,000万円以上1億5,000万円未満		B	500万円以上1,500万円未満
	B	2,500万円以上5,000万円未満		C	500万円未満
	C	1,000万円以上2,500万円未満	管	A	1,500万円以上
D	1,000万円未満	B		500万円以上1,500万円未満	
建築一式	A	5,000万円以上	その他	C	500万円未満
	B	2,500万円以上5,000万円未満		A1	全て
	C	1,000万円以上2,500万円未満	A2	1,000万円未満	
	D	1,000万円未満			

試行案件①: 三谷中津線道路改良工事

入札結果

予 定 価 格 126,117,000 円(消費税等相当額を除く)①

最低制限価格 113,000,000 円(消費税等相当額を除く)② 89.6% (②/①)

順位	入 札 者	入札金額③	備考	最低制限価格との比較		予定価格との比較	
				金額③-②	率③/②	金額③-①	落札率③/①
1	日本土建(株)	108,250,000	失格(最低制限価格未滿)	-4,750,000	95.80%	-17,867,000	85.83%
2	(株)磯田土建	112,100,000	失格(最低制限価格未滿)	-900,000	99.20%	-14,017,000	88.89%
3	(有)丸三建設	112,440,000	失格(最低制限価格未滿)	-560,000	99.50%	-13,677,000	89.16%
4	(有)大森組	112,500,000	失格(最低制限価格未滿)	-500,000	99.56%	-13,617,000	89.20%
5	(株)マエダ組	112,740,000	失格(最低制限価格未滿)	-260,000	99.77%	-13,377,000	89.39%
6	(有)小林組	112,770,000	失格(最低制限価格未滿)	-230,000	99.80%	-13,347,000	89.42%
7	本州舗装(株)	112,820,000	失格(最低制限価格未滿)	-180,000	99.84%	-13,297,000	89.46%
8	(株)広山建設	112,840,000	失格(最低制限価格未滿)	-160,000	99.86%	-13,277,000	89.47%
9	坂倉水道(株)	112,850,000	失格(最低制限価格未滿)	-150,000	99.87%	-13,267,000	89.48%
10	(株)ジェイエイ津安芸	112,890,000	失格(最低制限価格未滿)	-110,000	99.90%	-13,227,000	89.51%
11	(有)牛田水道	112,940,000	失格(最低制限価格未滿)	-60,000	99.95%	-13,177,000	89.55%
12	勢和建設(株)	112,950,000	失格(最低制限価格未滿)	-50,000	99.96%	-13,167,000	89.56%
13	大和建設(株)	112,960,000	失格(最低制限価格未滿)	-40,000	99.96%	-13,157,000	89.57%
14	(株)南山建設	113,020,000	落札決定	20,000	100.02%	-13,097,000	89.62%
15	(株)カンキョー	113,040,000		40,000	100.04%	-13,077,000	89.63%
16	(株)藤谷建設	113,060,000		60,000	100.05%	-13,057,000	89.65%
17	田中土木(株)	113,080,000		80,000	100.07%	-13,037,000	89.66%
18	藪建設(株)	113,090,000		90,000	100.08%	-13,027,000	89.67%
19	北嶋建設(株)	113,100,000		100,000	100.09%	-13,017,000	89.68%
20	本堂建設(有)	113,100,000		100,000	100.09%	-13,017,000	89.68%
21	(株)ティー・エス・ケー	113,100,000		100,000	100.09%	-13,017,000	89.68%
22	安濃建設(株)	113,100,000		100,000	100.09%	-13,017,000	89.68%
23	(有)安芸土木	113,110,000		110,000	100.10%	-13,007,000	89.69%
24	(有)丸新建設	113,160,000		160,000	100.14%	-12,957,000	89.73%
25	吉村工業(株)	113,190,000		190,000	100.17%	-12,927,000	89.75%
26	(株)佐南組	113,190,000		190,000	100.17%	-12,927,000	89.75%
27	(株)林組	113,190,000		190,000	100.17%	-12,927,000	89.75%
28	(株)藤田組	113,190,000		190,000	100.17%	-12,927,000	89.75%
29	(有)大村建設	113,190,000		190,000	100.17%	-12,927,000	89.75%
30	(株)三和工務店	113,200,000		200,000	100.18%	-12,917,000	89.76%
31	河芸建設(株)	113,200,000		200,000	100.18%	-12,917,000	89.76%
32	(株)藤久建設	113,200,000		200,000	100.18%	-12,917,000	89.76%
33	金子工業(株)	113,200,000		200,000	100.18%	-12,917,000	89.76%
34	(株)前田組	113,200,000		200,000	100.18%	-12,917,000	89.76%
35	(株)若葉晃建	113,310,000		310,000	100.27%	-12,807,000	89.85%
36	(株)ロッシュ	113,370,000		370,000	100.33%	-12,747,000	89.89%
37	(株)ユーサン	117,360,000		4,360,000	103.86%	-8,757,000	93.06%
38	(株)河合組	120,300,000		7,300,000	106.46%	-5,817,000	95.39%

試行案件②: 北部第14-2汚水幹線築造工事

入札結果

予 定 価 格 88,127,000 円(消費税等相当額を除く)①

最低制限価格 78,440,000 円(消費税等相当額を除く)② 89.0% (②/①)

順位	入 札 者	入札金額③	備考	最低制限価格との比較		予定価格との比較	
				金額③-②	率③/②	金額③-①	落札率③/①
1	安濃建設(株)	77,680,000	失格(最低制限価格未滿)	-760,000	99.03%	-10,447,000	88.15%
2	(株)マエダ組	77,900,000	失格(最低制限価格未滿)	-540,000	99.31%	-10,227,000	88.40%
3	(株)若葉晃建	78,420,000	失格(最低制限価格未滿)	-20,000	99.97%	-9,707,000	88.99%
4	(株)藤谷建設	78,420,000	失格(最低制限価格未滿)	-20,000	99.97%	-9,707,000	88.99%
5	勢和建設(株)	78,430,000	失格(最低制限価格未滿)	-10,000	99.99%	-9,697,000	89.00%
6	(株)藤久建設	78,430,000	失格(最低制限価格未滿)	-10,000	99.99%	-9,697,000	89.00%
7	(株)南山建設	78,430,000	失格(最低制限価格未滿)	-10,000	99.99%	-9,697,000	89.00%
8	(株)磯田土建	78,440,000	落札決定(くじ引きによる)	0	100.00%	-9,687,000	89.01%
9	吉村工業(株)	78,440,000		0	100.00%	-9,687,000	89.01%
10	三重農林建設(株)	78,440,000		0	100.00%	-9,687,000	89.01%
11	(有)丸新建設	78,440,000		0	100.00%	-9,687,000	89.01%
12	(有)前田土木建設	78,440,000		0	100.00%	-9,687,000	89.01%
13	(有)大森組	78,440,000		0	100.00%	-9,687,000	89.01%
14	金子工業(株)	78,450,000		10,000	100.01%	-9,677,000	89.02%
15	坂倉水道(株)	78,460,000		20,000	100.03%	-9,667,000	89.03%
16	(株)藤田組	78,500,000		60,000	100.08%	-9,627,000	89.08%
17	(有)大村建設	78,550,000		110,000	100.14%	-9,577,000	89.13%
18	本堂建設(有)	78,740,000		300,000	100.38%	-9,387,000	89.35%
19	(有)牛田水道	78,830,000		390,000	100.50%	-9,297,000	89.45%
20	(株)ジェイエイ津安芸	78,860,000		420,000	100.54%	-9,267,000	89.48%
21	河芸建設(株)	79,100,000		660,000	100.84%	-9,027,000	89.76%
22	田中土木(株)	79,160,000		720,000	100.92%	-8,967,000	89.82%
23	(株)佐南組	79,340,000		900,000	101.15%	-8,787,000	90.03%
24	(株)カンキョー	79,600,000		1,160,000	101.48%	-8,527,000	90.32%
25	(有)小林組	80,400,000		1,960,000	102.50%	-7,727,000	91.23%
26	本州舗装(株)	81,430,000		2,990,000	103.81%	-6,697,000	92.40%
27	(株)ティー・エス・ケー	81,630,000		3,190,000	104.07%	-6,497,000	92.63%
28	(有)松村土木	83,310,000		4,870,000	106.21%	-4,817,000	94.53%

試行案件③: 津市立芸濃小学校普通教室棟増築工事

入札結果

予定価格 74,057,000 円(消費税等相当額を除く)①

最低制限価格 66,650,000 円(消費税等相当額を除く)② 90.0% (②/①)

順位	入札者	入札金額③	備考	最低制限価格との比較		予定価格との比較	
				金額③-②	率③/②	金額③-①	落札率③/①
1	東海土建(株)	77,600,000	不調 (全者、予定価格を上回る 応札金額のため)	10,950,000	116.43%	3,543,000	104.78%
2	(株)アイケーディ	81,800,000		15,150,000	122.73%	7,743,000	110.46%
3	(株)エヌ・エス・アイ	82,120,000		15,470,000	123.21%	8,063,000	110.89%

【参考】再発注分

入札結果

予定価格 74,057,000 円(消費税等相当額を除く)①

最低制限価格 66,650,000 円(消費税等相当額を除く)② 90.0% (②/①)

順位	入札者	入札金額③	備考	最低制限価格との比較		予定価格との比較	
				金額③-②	率③/②	金額③-①	落札率③/①
1	林建設(株)	66,650,000	落札決定	0	100.00%	-7,407,000	90.00%
2	(株)ジェイエイ津安芸	72,910,000		6,260,000	109.39%	-1,147,000	98.45%

【参考】平成30年度試行案件

観音寺地区放課後児童クラブ新築工事

入札結果

予定価格 54,574,000 円(消費税等相当額を除く)①

最低制限価格 49,110,000 円(消費税等相当額を除く)② 90.0% (②/①)

順位	入札者	入札金額③	備考	最低制限価格との比較		予定価格との比較	
				金額③-②	率③/②	金額③-①	落札率③/①
1	(株)ジェイエイ津安芸	48,700,000	失格(最低制限価格未満)	-410,000	99.17%	-5,874,000	89.24%
2	草深林業(株)	49,500,000	落札決定	390,000	100.79%	-5,074,000	90.70%
3	三重農林建設(株)	49,700,000		590,000	101.20%	-4,874,000	91.07%
4	杉谷建設(株)	49,960,000		850,000	101.73%	-4,614,000	91.55%
5	(株)山幸建設	50,870,000		1,760,000	103.58%	-3,704,000	93.21%
6	林建設(株)	無効	技術者を専任で配置できないため	-	-	-	-